

Title	語文 第95輯 編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 2010, 95
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/69167
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編集後記

本号には、学外、学内あわせて五編の論文を収録しました。分野別では、日本文学四編（中古一、近世二、近代一）、国語学一編となります。

このうち、飯倉先生の考察からは、先生が開催に尽力された秋成展の冷めやらぬ熱気が伝わってきます。また、著書紹介においては、本年三月にご退休された蜂矢真郷先生の近刊二著について、取り上げることができました。

中井氏の論文は、分割での掲載となりましたが、投稿の規定枚数についても、今号より、これまでの原稿用紙三〇枚前後から、四〇枚前後へと変更しております。大型の論考も、積極的にご投稿いただければと存じます。

昨年度は、蜂矢先生に加え、荒木浩先生も転出されるなど、研究室のスタッフの構成が大きく変わりました。ただ、院生発表会などの諸行事は、例年通り活発に行われ、新たな学生も育っています。

常に前向きな姿勢で、研究室を発展させてゆく所存です。

（合山林太郎）

語文 第九十五輯

平成二十二年（二〇一〇年）十二月五日 印刷
平成二十二年（二〇一〇年）十二月十日 発行

編集者・
発行者

大阪大学国語国文学会

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町一―五

大阪大学大学院文学研究科

日本文学・国語学研究室

代表 出原隆俊

振替口座〇〇九四〇―四―二四六四一

電話 〇六一六八五〇―五二一一

印刷 亜細亜印刷株式会社